

## 横浜市とイオン株式会社が包括連携協定を締結！

～「ヨコハマみらいWAON」の活用や、子育て支援などの分野で連携をすすめます～

横浜市（市長 林 文子）とイオン株式会社（千葉県、代表執行役社長 岡田 元也）は、平成 24 年 5 月 9 日（水）、環境保全、子育て支援、健康づくりなど 10 分野において、相互の連携を強化し、横浜における市民サービスの向上と地域の一層の活性化に資する『包括連携協定』を締結しました。

今後、本協定をベースとして、それぞれの強みを活かしながら、地域活性化に資する取組の検討を進めていきます。

### 経緯

昨年『トライアスロン世界選手権シリーズ横浜大会』へ協賛いただいたことを機に、横浜市の公民連携に関する相談や提案を受け付ける窓口「共創フロント」にイオン株式会社からご提案をいただき、検討を進めた結果、「包括連携協定」の締結を行うこととなりました。

### 包括連携協定の対象分野

以下の 10 分野について連携します。

- |                           |                              |
|---------------------------|------------------------------|
| 1 ヨコハマみらいWAONカードの活用に関すること | 6 観光振興・スポーツ振興に関すること          |
| 2 環境保全・環境活動の支援に関すること      | 7 暮らしの安心・安全に関すること            |
| 3 子育て支援に関すること             | 8 青少年の健全育成に関すること             |
| 4 健康づくり・食育に関すること          | 9 災害対策に関すること                 |
| 5 高齢者・障害者支援に関すること         | 10 その他市民サービスの向上や地域の活性化に資すること |

### 主な取組内容

#### （1）横浜市の環境保全活動を支援する「ヨコハマみらいWAON」カードの発行！

- ▶ 横浜市とイオン株式会社の包括連携協定を記念し、イオンリテール株式会社が横浜オリジナルの電子マネー「ヨコハマみらいWAON」カードを発行します。
- ▶ カードの利用金額の 0.1%は、横浜市の「横浜市環境保全基金」に寄附され、環境活動団体に対する表彰制度や助成制度など、地域に根ざした環境保全活動に活用されます。（全国どこで利用しても、利用金額の一部は横浜市へ寄附されます）

□平成 24 年 5 月 11 日（金）イオン店頭にて発売開始

- ▶ 発売を記念して、市内イオン 6 店舗は「ヨコハマみらいWAONカードお買い上げキャンペーン」を開催します。（5 月 18 日より先着 1200 名様へ障害者施設等のクッキーをプレゼント）



## 主な取組内容

### (2) イオン店舗と連携した地域の子育て支援事業や、「ハマハグ」登録で子育て家庭を応援！

- ▶ 店舗内に「子育て掲示板」を設置し、子育て支援に関する地域情報を掲出（イオン天王町店）
- ▶ 地域子育て支援拠点スタッフが店舗に出向き、一人ひとりに合った子育て関連情報の提供や、身近なイベントのご案内などを実施（イオン東神奈川店／天王町店）
  - ※地域子育て支援拠点：各区に1か所ある、就学前の子どもとその保護者が遊び、交流するスペースや、子育て相談、子育ての情報を提供する子育て支援の拠点です。地域で子育て支援に関わる人のために研修会なども実施しています。
- ▶ 図書館による「絵本読み聞かせ講座」の実施（イオン天王町店）
- ▶ 今回の連携を機に、「イオン」「ミニストップ」「HAC」など市内のイオングループ約130店舗が「ハマハグ※」に登録。イオン6店舗は、粉ミルク用のお湯提供などのサービスに加え、毎月11日に、登録証（ハマハグカード）の提示によりこども・ベビー用品や衣料などが5%OFFとなるキャンペーンを実施します。
  - ※ハマハグ：小学生以下の子どもがいる家庭の方、妊娠中の方が、ハマハグに協賛しているお店・施設で登録証（ハマハグカード）を見せると、子育てを応援する様々なサービスを受けられるしくみです。



図書館の絵本読み聞かせ講座

### (3) 3R夢推進！ 6月の環境月間に市内イオン6店舗で「簡易包装推進イベント」を開催！

- ▶ 今回の連携を機に、市内イオン6店舗は、食品トレーを使わない生鮮食料品のセールや、詰替商品の利用を進める「簡易包装推進イベント」を開催し、ごみを減らすリデュースの取組を進めます。
  - 日時：平成24年6月15日（金）～17日（日）
  - 横浜市は啓発キャンペーンとして、パネル展示や分別方法を学ぶゲーム等を行います。（6月16日（土））



横浜市の啓発キャンペーン

### (4) その他の取組

- ▶ 防災週間に合わせ、店舗の災害対策コーナーで「はまっ子どうし The Water」取扱い
- ▶ 「環境教育出前講座」や環境啓発イベントへの協力

#### お問い合わせ先

政策局共創推進課長

荻谷 恵司

Tel 045-671-4391

## 横浜市とイオン株式会社の包括連携協定

横浜市（以下「甲」という。）とイオン株式会社（以下「乙」という。）は、相互の連携を強化し、横浜における市民サービスの向上と地域の一層の活性化に資するため、以下のとおり包括連携協定（以下、「協定」という。）を締結する。

### （連携事項）

第1条 甲と乙は、前文の目的を達成するため、次の事項について連携し協力する。

- （1）ヨコハマみらいWAONカードの活用に関する事
- （2）環境保全・環境活動の支援に関する事
- （3）子育て支援に関する事
- （4）健康づくり・食育に関する事
- （5）高齢者・障害者支援に関する事
- （6）観光振興・スポーツ振興に関する事
- （7）くらしの安心・安全に関する事
- （8）青少年の健全育成に関する事
- （9）災害対策に関する事
- （10）その他市民サービスの向上や地域の活性化に資する事

2 甲と乙（乙の指定する乙の関係会社を含む）は、前項各号に定める事項を効果的に推進するため、定期的に協議を行うものとする。また、具体的な実施事項については、甲乙合意の上、決定する。

3 乙は、本条に定める事項の一部を、甲との協議により乙の関係会社を実施させることができる。その場合、原則として、当該関係会社を当事者に加える契約により、各当事者の責任範囲を定めるものとする。

### （協定の見直し）

第2条 甲または乙のいずれかが、協定内容の変更を申し出たときは、その都度協議の上、必要な変更を行うものとする。

### （期間）

第3条 本協定の有効期間は、協定締結の日から1年間とする。ただし、本協定の有効期間が満了する1か月前までに、甲又は乙が書面により特段の申出を行わないときは、有効期間が

満了する日から1年間この協定は更新され、その後も同様とする。

(その他)

第4条 本協定に定めのない事項又は本協定に定める事項に関し、疑義等が生じた場合は、甲乙協議の上、これを定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙がそれぞれ押印のうえ、各々1通を保有するものとする。

平成24年5月9日

甲 神奈川県横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
横浜市長 林 文子

乙 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1  
イオン株式会社  
取締役代表執行役社長 岡田 元也

## 具体的な連携事項

### 1 ヨコハマみらいWAONカードの活用に関すること

#### 【実施事項】

- 「ヨコハマみらいWAON」カードによる横浜市の環境保全活動への支援

### 2 環境保全・環境活動の支援に関すること

#### 【実施事項】

- 簡易包装推進イベントの実施
- 環境啓発イベントへの協力

#### 【今後検討】

- 「環境教育出前講座」の講師登録
- 「みどりアップ」しています！宣言の実施
- 附帯駐車場への電気自動車等充電設備の設置促進
- 飲料提供店におけるマイボトル活用への協力
- 簡易包装、マイバック持参運動の取組

### 3 子育て支援に関すること

#### 【実施事項】

- イオン店舗における横浜市の子育て支援事業との連携・協力
  - ・「子育て掲示板」の設置（子育て関連情報やイベント情報を掲出）
  - ・地域子育て支援拠点スタッフが店舗に出向き、子育て情報やイベント情報をご案内
  - ・図書館による「出張絵本読み聞かせ講座」の実施
- 横浜市の子育て応援事業「ハマハグ」への登録(グループ全体で約 130 店舗)
  - ・イオン（6 店舗）
  - ・ミニストップ（40 店舗）
  - ・HAC（88 店舗）

#### 【今後検討】

- 「出張子育て相談」の実施
- 図書館のこども向け事業への協力

## 4 健康づくり・食育に関すること

### 【実施事項】

- 「朝食を食べようキャンペーン」の共同実施（オリジン弁当）
- 第7回食育推進全国大会（横浜大会）へのブース出展
- 食育啓発事業への協力
  - ・区の啓発 POP 掲出など

### 【今後検討】

- がん検診の受診促進に向けた広報・啓発面での協力
  - ・リーフレットの配架
  - ・ピンクリボンキャンペーンへの協力等
- 「100万人の健康づくり」キャンペーンへの連携、協力
  - ・店舗における健康チェックコーナーの実施など
  - ・「塩分控えめ！」「歩こう！」等生活習慣の改善に向けた取組の共同実施
- 横浜産農産物（はま菜ちゃん）PRへの協力
  - ・店舗における横浜産農産物、農産加工品の販売イベントの実施

## 5 高齢者・障害者支援に関すること

### 【実施事項】

- 認知症サポーター講座の受講やキャラバン・メイトによる社内研修
- 障害者施設等職員に向けた「就業体験」への協力

### 【今後検討】

- 障害者就労支援センターが実施する「職場実習事業」の受入
- 障害者施設等製品の販路開拓支援
  - ・イオン店舗におけるクッキーや布製品等のスポット販売など
- 障害者施設等への作業発注

## 6 観光振興・スポーツ振興に関すること

### 【実施事項】

- トライアスロン世界選手権大会への協賛
- 横浜シーサイドトライアスロン大会への協賛

### 【今後検討】

- 「OPEN YOKOHAMA」キャンペーンへの協力
  - ・横浜の魅力を体験できる商品開発・販売による協力
- 横浜のイベントに関するプロモーション支援

- ・店舗・売り場スペースでのPOP掲出、フライヤー配布など

## 7 暮らしの安心・安全に関すること

### 【実施事項】

- 児童虐待を受けたと思われる子ども及びその保護者の発見時における児童相談所、区福祉保健センター、警察への通告
- 子どもや女性などが犯罪被害にあった場合や、身の危険を感じた場合の駆け込みへの対応

### 【今後検討】

- 店舗における交通安全教室の開催

## 8 青少年の健全育成に関すること

### 【実施事項】

- 市内中学生を対象とした職場体験・社会科授業への実施協力

### 【今後検討】

- 若者の就労体験（インターンシップ）に関する協力

## 9 災害対策に関すること

### 【実施事項】

- 災害時における被災者支援として、水道水・トイレ・災害情報などを提供
- 災害時に入手した被災状況等の情報をお客様へ提供、行政や警察への連絡
- 災害時において、被災者に対し食糧品や生活物資等の提供

### 【今後検討】

- 店舗の災害対策コーナーにおける「はまっ子どうし TheWater」取扱い

## 10 その他市民サービスの向上・地域社会の活性化に関すること

今後の話し合いにおいて検討

2012年5月9日  
イオン株式会社

## 横浜市とイオン株式会社との包括連携協定について

横浜市（市長：林 文子）とイオン株式会社（代表執行役社長：岡田 元也）は、本日、包括連携協定を締結いたしますのでご案内申し上げます。

このたびの協定の目的は、横浜市とイオンが相互に緊密に連携することにより、双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進し、横浜市の一層の地域の活性化及び市民サービスの向上に取り組むことです。

本協定に基づき、横浜市とイオンは、環境保全・環境活動支援、子育て支援、健康づくり・食育支援、高齢者・障害者支援、観光・スポーツ振興、災害対策、ならびに電子マネー「WAON」の活用など10項目について両者で協力し、さまざまな取り組みを進めてまいります。

本協定の取り組みの第一歩として、「ヨコハマみらいWAON」を2012年5月11日（金）より発行いたします。イオンの店舗をはじめファミリーマートやマクドナルド、吉野家など全国約142,000箇所で、神奈川県内では約8,000を超える「WAON」加盟店でこのカードをご利用いただくことができます。ご利用金額の一部を「横浜市環境保全基金」に寄付し、地域に根ざした環境保全活動にお役立ていただきます。

イオンは、本協定の締結を機会にこれまで以上に横浜市と連携し、横浜市の活性化や市民の皆さまへの新しいサービスの創出に取り組んでまいります。

### 記

#### 【横浜市との包括連携協定の概要】

- (1) ヨコハマみらいWAONカードの活用に関する事
- (2) 環境保全・環境活動の支援に関する事
- (3) 子育て支援に関する事
- (4) 健康づくり・食育に関する事
- (5) 高齢者・障害者支援に関する事
- (6) 観光振興・スポーツ振興に関する事
- (7) 暮らしの安心・安全に関する事
- (8) 青少年の健全育成に関する事
- (9) 災害対策に関する事
- (10) その他市民サービスの向上や地域の活性化に資する事

以上

## 【「ヨコハマみらいWAON」の概要】

発行開始：2012年5月11日（金）

販売場所：南関東エリア（神奈川、東京、千葉、山梨）の「イオン」60店舗で販売をスタートし、その後順次全国のイオンで販売をいたします。

カード販売目標：初年度3万枚

発行手数料：1枚300円（税込み）

チャージ可能金額：上限5万円（一回あたりのチャージ金額は2万9千円です）

（表面）



（裏面）



## 【ご参考】

全国の「WAON」の発行枚数等（2012年3月末現在）

累計発行枚数：約2,440万枚

月間利用件数：約5,200万件

月間平均単価：約1,730円

利用可能箇所：約142,000箇所（※自販機、ドライバー端末約87,000箇所含む）

## 【主な取組み（市内「イオン」6店舗 全店にて開催）】

### ① 包括連携協定締結 記念プロモーションを開催

・5月11日（金）～13日（日）「ヨコハマみらいWAON発行記念」大抽選会

・5月18日（金）～20日（日）「横浜再発見フェア（仮称）」

※ 市内で製造された麺やスイーツなどを集合展開いたします。

※ フェアの一環として「ヨコハマみらいWAONカードお買い上げキャンペーン」を実施し、合計先着1200名様に、障害者施設の作成したクッキーをプレゼントいたします。

### ② 毎月11日は、登録証（ハマハグカード）ご提示で子供・ベビー用品5%OFF

子育て家庭を応援すべく、「イオン」「ミニストップ」「HAC」などイオングループ約130店舗で「ハマハグ※」登録しました。市内イオン6店舗では、毎月11日に登録証のご提示で子供・ベビー用品や衣料など5%OFFキャンペーンを開催いたします。

※小学生以下のこどもがいる家庭の方、妊娠中の方が、ハマハグに協賛しているお店・施設で登録証（ハマハグカード）を見せると、子育てを応援する様々なサービスを受けられる仕組み。

### ③ 2012世界トライアスロンシリーズ横浜大会（以下本大会）のPR活動

本年9月29日（土）、30日（日）で開催される本大会を、神奈川県内イオン19店舗の店頭にて、イオンオリジナルポスターを掲示し盛り立ててまいります。また、大会両日は、大会会場内のEXPOブースへ「ヨコハマみらいWAON」の販売ブースを出展し、全国から集まる選手方々や観戦者の皆様へ積極的にご提案してまいります。

## 【この件に関するお問い合わせ先】

イオンリテール(株) 南関東カンパニー広報担当 横田 045-438-3001

イオン(株) コーポレート・コミュニケーション部 鶴見 043-212-6061